

千葉市 手をつなぐ育成会だより

第 164 号

令和 3 年(2021) 7 月 20 日
千葉市手をつなぐ育成会

会 長 成 田 智 子

千葉市稲毛区作草部2-4-5

でい・さくさべ 2 階

TEL・FAX 043-206-4050

✉ chibacity-hands@ikusei-kai.jp

コロナ禍での育成会新始動

育成会では本年度の総会も書面決議としました。二年続けて会員の皆様、関係機関の皆様にもご出席をいただけない状況は会として大変残念なことです。本年度は理事改選期となり、長年ご助力いただいた長谷川前副会長が退任となりました。

〔長谷川前副会長のお話〕

二十年前、突然の腰痛で送迎ができず、育成会に電話相談しました。移動支援等ない時代です。親身になって相談にのってもらえたのが嬉しくて、お礼奉公で理事となりました。研修会や、全国大会にも何度も参加させていただきました。今まで出あった先輩方や理事、会員の皆

さん大変お世話になりました。ありがとうございます。

□今こそつながって□

コロナ禍で社会は変化しました。育成会でも理事会や部会委員会など、オンラインの利点をいかし活動につなげていきます。

会員の皆様への文書発送は、理事が集まるのが難しいため、じよぶ・さくさべの皆さんが担ってくださいています。

この時期だからこそできることの検討、関東甲信越ブロック各育成会や全育連、千葉市や関係機関と連携し、会員の皆様とつながっていくことを大切にしていきたいと思います。



オンライン理事会



じよぶ・さくさべの皆さんによる発送作業

最後になりましたが、コロナ禍で、慣れない毎日を過ごしたご本人達それぞれの頑張りがあったと思います。もう少し、一緒に頑張ります。

(会長 成田智子)

【今年度の正副会長】

氏 名	役 職	担 当 部	担当委員会
成田 智子	会 長		こども
土戸 博子	副会長	文化 部	はたらく
佐久間 光正	副会長	研 修 部	せいかつ
大里 千春	副会長	広 報 部	あんしん
藤 芳 晶	副会長	レ ク 部	こども
竹村 さおり	副会長	広 報 部	はたらく

永年勤続表彰

育成会では一般企業に20年以上お勤めされた方を表彰しています。今年は4名の方々です。

- ▽清松 正さん (エームサービス㈱)
- ▽田上 明さん (リフレ京成幕張本郷店)
- ▽中野 淳さん (サンクリーンサービス)
- ▽吉川 澄さん (㈱舞浜コーポレーション)

これからもお体に気をつけて頑張ってください。おめでとうございます。

心のバリアフリー化も

「千葉市バリアフリーマスタープラン策定」

千葉市では、千葉市バリアフリー基本構想が令和2年度末に目標年次を迎え、改定するにあたり、バリアフリー化の促進に向けた方針を示すために、様々な分野の委員で構成された「千葉市バリアフリー構想推進協議会」にて、3月、千葉市バリアフリーマスタープランを策定しました。(育成会だより162号にも掲載)

このプランはバリアフリー化を促進するにあたり、行政、事業者、市民がどういった行動をしていく必要があるかを取りまとめたものでもあります。施設整備などハード面によるバリアフリー化とあわせて、心のバリアフリーに係る取組○障害者等との交流の場の設置○学校教育や生涯学習での疑似体験等○障害者差別に関する相談窓口の設置○配慮が必要な人に関する正しい知識及び理解の促進などが示されています。今年度は、地区別基本構想の策定にあたり、稲毛地区の「まち歩き点検ワークショップ」を開催していきます。

(副会長 大里)



稲毛区穴川にオープン!!

令和3年4月、稲毛区穴川にグループホーム「ゆずか」がオープンしました。1階2部屋、2階4部屋の6名が入居する法人初の女性グループホームであり、「ゆずのようなさわやかな風」がホーム名の由来です。介護サービス包括型として夜間も職員が常駐しています。新しいグループホームで慣れない生活のため緊張もみられますが、利用者皆さんが顔見知りということもあり、1日の出来事を話したり、一緒にテレビを見たりと毎日楽しそうに過ごしています。



域の方々はとても好意的であり、ご高齢の方が多い地域の中でグループホームとしても何か貢献できると、皆さまと交流を深めていきたいと思っています。



今回ゆずかの入居募集をした際は、定員の2倍を超える14名の方から応募がありました。利用者、家族の高齢化に伴い、親亡き後の生活の場としてグループホームへのニーズは高まっていると感じます。高齢化への対応は法人事業計画の基本方針にも入っており、住み慣れた地域で安心した暮らしが実現できるように、千葉市手をつなぐ育成会と法人育成会が連携をとりながら、新たなグループホーム開設なども含めた高齢化対応を今後も検討していきます。

昨年10月にはゆずか開設に伴い多額のご寄附をいただきました、心より感謝しております。皆で使うダイニングテーブルセット、リビングのソファを購入し、大切に使用させていただいております。ありがとうございます。

（グループホーム管理者 清水 誠）

育成会のうごき 3月～6月

- 3月4日～31日 育成会フォーラム・行政説明会・オンライン配信
8日 千葉市障害者施策推進協議会・書面開催
" 千葉市における成年後見制度利用促進に係る地域連携ネットワーク協議会・書面開催
11日 障害児(者)のための摂食嚥下指導事業推進委員会・書面開催
17日 全育連代表者・事務局長合同会議・オンライン
18日 法人理事会
" 障害者福祉団体会議・書面開催
25日 千葉市社会福祉協議会評議員会・決議の省略
26日 法人評議員会
4月20日 関東甲信越ブロック臨時会議・オンライン
5月21日 千葉大附属特別支援学校評議員会・オンライン
27日 第68回総会・書面開催
6月1日 特別支援連携協議会
" 法人理事会・決議の省略
3日 関東甲信越ブロックオンライン代表者会議
10日 法人理事会・決議の省略
11日 新型コロナワクチン接種に関する要望書提出
22日 市立養護学校評議員会
23日 社会福祉法人全国心身障害児福祉財団定時評議員会
25日 法人定時評議員会・決議の省略
" 法人理事会・決議の省略
29日 千葉市社会福祉協議会評議員会・決議の省略
30日 全育連定時総会・オンライン
" 養護教育センター運営協議会

※昨年度は会の行事が中止となり、集まることも自粛、育成会だよりを定期的に発行することができませんでした。今年度は会の活動も少しずつ始まりました。皆さまに情報をお届けしていきます。皆様ありがとうございます。

編集 後記

◆昨年から利用を始めた事業所に、好きなお兄さんがいるらしい中3娘。

本人に直接聞いてみると「なぜ知っているの?」と言わんばかりの反応。年相応、思春期女子の一面を見た気がしました。朝の行先確認で利用日だと分かると、上機嫌で出かけて行きます。

（齊藤）

◆支援学校に通う小4の息子、進級しやすく登校をしるようになります。毎日悩んでいました。そんな時、こども委員会でも相談させてもらう機会があり、とても勇気づけられました。最近も抵抗される日はありますが、すんなり登校できる日も増えています。

（宮本）

◆娘は5月で22歳。年金受給後初めての更新。持病の主治医に診断書を書いてもらい提出。その後、自立支援医療費の更新申請、通院等々。ある日の夕食後は「生まれてきて良かったよ。だって美味しいもの食べられるもん」とニコニコ顔。娘とのコロナ禍は、いつも通り忙しく、楽しい。

（大里）